

第24回岐阜県民文化祭・ぎふ文化の祭典「ひだ・みの創作オペラ」に対して協賛金の贈呈をしました

2020年2月8日（土）・9日（日）に、第24回岐阜県民文化祭・ぎふ文化の祭典「ひだ・みの創作オペラ」がぎふ清流文化プラザ（長良川ホール）で開催されます。

当行はこの事業に賛同し、ぎふ清流文化プラザにて常務の白木より（公財）岐阜県教育文化財団の高木理事長に対し、協賛金50万円の贈呈を行いました。

「ひだ・みの創作オペラ」は、特色ある岐阜県文化を創り上げることを目的に、県内各地の豊かな自然や地元につながる民話・伝説を題材に制作されました。

初演から20年を迎え、平成30年度から令和2年度までの3年間で「20周年記念特別公演」としてあります。特別公演の2年目にあたる今年度は、「乳母がふところ（中濃圏域）」、「豆の木地蔵（岐阜圏域）」、「夜叉ヶ池伝説 ふたえの虹（西濃圏域）」が上演されます。

当行は、オペラを通じて地域の良さが子どもたちに伝承され、特色ある岐阜県文化を創り上げていくことを願い、県内での文化・芸術活動を引き続き支援してまいります。

<贈呈式の様子>



以上